

遅くなりましたが六月分の報告書を書きます。



ランニングの時に見える朝日

研究

今年こそは僕が中心となったプロジェクトで論文を出したいと意気込んでいたものの、物事はそう簡単にはいきません。結局、一年前の論文くらい僕のグループからは論文は出せていません。(部分的にはとてもエキサイティングな進捗があるのですが、まとまった形にはなっていない)この一年は今までの論文でいた二人のポストクが抜け、大学院生主導の形でラボが運営されていました。そこで、僕の影響力も強くなるのですが、自分でも精細さにかける部分があったなと反省しているところです。一流の実験成果のためには、アイデアだけがあっても何にもなりません。それを実現するための、地道で丁寧な仕事が不可欠です。頭ではわかっていたものの、このことを実際に行うことは難しいものです。頭を使って何かを簡単に行うということと、手を抜くというのは表裏一体で少し間違えれば後者に転んでしまい、緻密に積み上げなければいけない実験というピラミッドを壊しかねないことになるのです。この一年の身を持って体感したこの経験は、少なくとも将来の僕の研究姿勢の糧になるはずだとポジティブに捉え、めげずに進んでいきたいと思えます。

趣味

昨年の秋に本格的に始めたボルダリングはしっかりと僕の生活に定着しています。週に数回時間のない時は大学のボルダリングジムに、時間のある時は会員になっている地域のもっと大きなジムに行っています。体を動かしながら、問題を解く成功体験を味わえるので、研究ととても相性の良い趣

味だと思います。(あと実験室で変な姿勢で光学系や、電気系の調整をしないといけない時の役にも立っている？笑)

ランニングも定期的に行っており、この月末は他の数人のラボのメンバーと一緒にハーフマラソンに出る予定です。

生活 — facebook で車を買うコツ

最近車を買いました。普通のディーラーで買えば>\$10kになるだろうし、かといってfbマーケットプレイスで買うのは、という気持ちから買い渋って三年。ラボメイトがfbで安全に買っているのを見て、買うことを決意しました。以下基本的な手順を記しておきます。

1. Facebookマーケットプレイスで欲しい車を見つける。車種と年代と走行距離が主な指標。同じ車種でもあたりの都市とハズレの年があるので、ネットで検索をかけておく。走行距離は車の寿命が200k Mileなので、150kMileぐらいまでで探す。
2. 見つけたら気軽にメッセージを送る。その際carfax sheet などオフィシャルな車の記録を見たいから送ってくれないかと聞く。(僕の場合送ってくれるのは20%くらいでした。そしてその20%の中かから決めました。)
3. 2をクリアしたら、次に実際に見たいといい、休日などにその人の家の近くの公共の駐車場などで会えないかを聞く。
4. 実際に会った時は、carfaxで気になった件(事故歴など)の詳細なども聞きつつ、車の状態を確認

個人売買の場合(僕のラボメイトのケース)

5. 次に会う時は近くの車屋で会うことにし、事前にpre-purchase inspectionを車屋で予約しておく。30分ちょっとで終わる。それに納得した場合はその場で、タイトル、bill of sell、emission test(地域による)を受け取ってナンバープレートなしで乗って帰る。(bill of sellがあれば36時間運転可能、ただし買ったところから家に帰る目的のみ)この時、保険をアクティブにしておくこと！
6. 後日、書類を持って登録オフィスに行きナンバープレートをもらう。(この時車はなくてもいい)

ディーラーの場合(僕)

7. ディーラーでも構わず他のメカニックにpre-purchase inspectionを持っていきました。(逆にここでダメって言った場合何かを隠している。)
8. 買ったあと、ディーラーの場合は二ヶ月有効な仮ナンバープレートを発行してくれる。
9. 後日家に書類が送られてきて、それと買った時のbill of sellなどを持って登録のオフィスに行って、ナンバープレートをもらう。

以上ざっと僕の現在の理解を書きました。取引は現金の場合が多い気がします。僕の場合はスバルのフォレスター2012の走行距離150k Mのものを6千ドルで買うことができたのですが、6千ドルをキャッシュで下ろして持っていきました。(小切手や、人によってはvenmo、zellaなどもオッケーかも)

以上、アメリカで車を買うことを考えている人の参考になれば幸いです。用心しながらすればfbならではの良いディーラーが得られる気がします。

